最近の感染状況等について

新型コロナウイルス感染症の発生状況

【国内事例】 括弧内は前日比

※令和3年2月23日24時時点

	PCR検査 陽性者数		入院治療	等を要する者	退院又は療養解除と	死亡者数	確認中(※4)	
	実施人数(※3)			うち重症者	なった者の数			
国内事例(※1,※5) (チャーター便帰国		425,248	16,109	487	401,195	7,582	632	
者を除く)	(+18,324)	(+1,083) × 2	(-671)	(-4) %6	(+1,571)	(+55)	(-10)	
空港・海港検疫	512,316	2,204	31	0	2,171	2	0	
	(+836) ※7	(+2)	(+1)	U	(+1)	2	U	
チャーター便 帰国者事例	829	15	0	0	15	0	0	
∆≣∔	8,026,999	427,467	16,140	487	403,381	7,584	632	
合計	(+19,160)	(+1,085)%2	(-670)	(-4) 💥 6	(+1,572)	(+55)	(-10)	

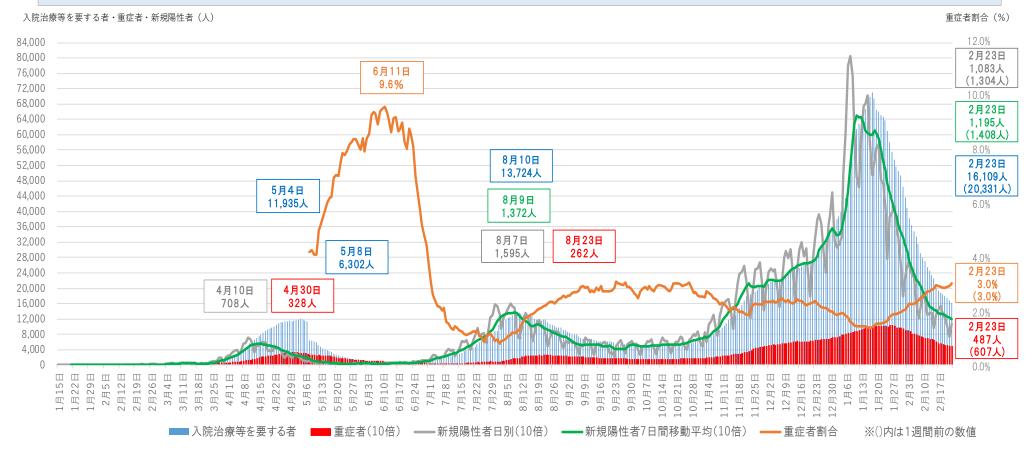
- ※1 チャーター便を除く国内事例については、令和2年5月8日公表分から(退院者及び死亡者については令和2年4月21日公表分から)、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。
- ※2 新規陽性者数は、各自治体がプレスリリースしている個別の事例数(再陽性例を含む)を積み上げて算出したものであり、前日の総数からの増減とは異なる場合がある。
- ※3 一部自治体については件数を計上しているため、実際の人数より過大となっている。件数ベースでウェブ掲載している自治体については、前日比の算出にあたって件数ベースの差分としている。 前日の検査実施人数が確認できない場合については最終公表時点の数値との差分を計上している。
- ※4 PCR検査陽性者数から入院治療等を要する者の数、退院又は療養解除となった者の数、死亡者の数を減じて厚生労働省において算出したもの。なお、療養解除後に再入院した者を陽性者数として 改めて計上していない県があるため、合計は一致しない。
- ※5 国内事例には、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例を国内事例としても公表している自治体の当該事例数は含まれていない。
- ※6 一部の都道府県における重症者数については、都府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。

【上陸前事例】括弧内は前日比

	PCR検査陽性者 ※【 】は無症状病原体保有者数	退院等している者	人工呼吸器又は集中治療室 に入院している者 ※4	死亡者		
クルーズ船事例 (水際対策で確認) (3,711人) ^{※1}	712 _{ж 2} [331]	659 _{*3}	0 * 6	13 _{*5}		

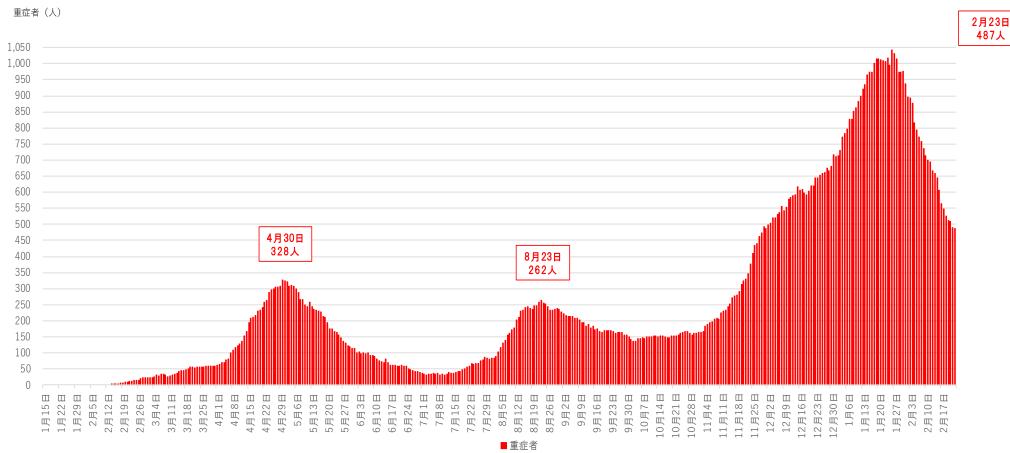
- ※1 那覇港出港時点の人数。うち日本国籍の者1.341人
- ※2 船会社の医療スタッフとして途中乗船し、PCR陽性となった1名は含めず、チャーター便で帰国した40名を含む。国内事例同様入院後に有症状となった者は無症状病原体保有者数から除いている。
- ※3 退院等している者659名のうち有症状364名、無症状295名。チャーター便で帰国した者を除く。
- ※4 37名が重症から軽~中等症へ改善(うち37名は退院)
- ※5 この他にチャーター便で帰国後、令和2年3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。
- ※6 新型コロナウイルス関連疾患が軽快後、他疾患により重症の者が1名いる。

入院治療等を要する者・重症者・新規陽性者数等の推移



- ※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。
- ※2 重症者割合は、集計方法を変更した令和2年5月8日から算出している。重症者割合は「入院治療等を要する者」に占める重症者の割合。
- ※3 入院治療等を要する者・重症者と新規陽性者は表示上のスケールが異なるので(新規陽性者及び重症者数は10倍に拡大して表示)、比較の場合には留意が必要。
- ※4 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。

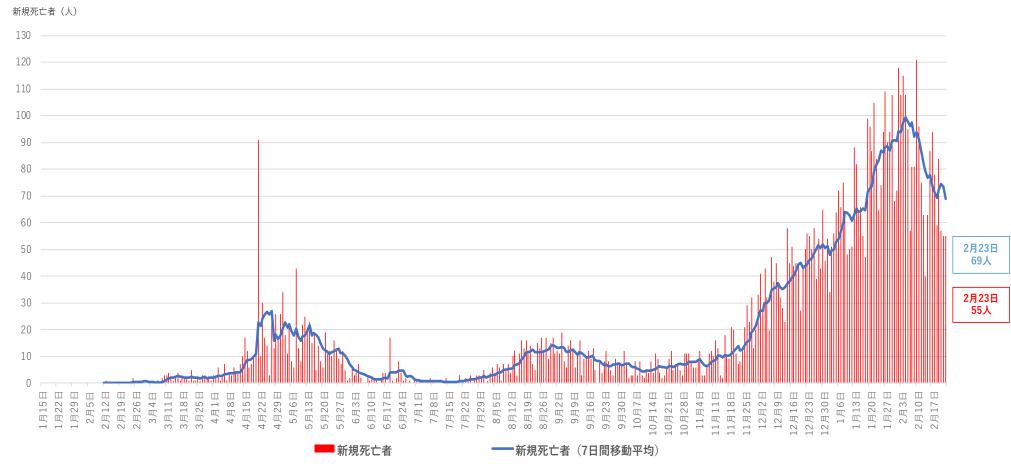
重症者の推移



※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

※2 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。

新規死亡者の推移



[※] チャーター便を除く国内事例。令和2年4月21日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

都道府県別新規陽性者数 (報告日別) (空港検疫、チャーター便、クルーズ船案件を除く)

	2月10日	2月11日	2A12B	2Я13日	2月14日	28158	2月16日	2月17日	2月18日	2Я19日	2 月20日	2月21日	2 月 22日	2月23日	直近2週間のが	101	直近 1 荷製合計		全期間の		
報告日	*	*	ı	±	B	Я	火	*	*	£	±	В	Я	火		CONTRACTOR STATE OF THE PARTY O	2月17日から 2月23日まで	·粮xE年	(人口10万円) 会計	att	
全 間	1,884	1,691	1,296	1,356	1,362	964	1,304	1,444	1,541	1,299	1,229	1,032	739	1,083	18,224	9,857	8,367	0.85	6,63	425,451	全 関
念用道	64	92	75	39	52	41	44	64	32	43	34	63	21	66	730	407	323	0.79	6.15	18,903	北州道
	40	4		7					0	0	0			1	63			0.05	0.24	813	N 0
岩手	2	- 1	0	1	- 1	3	- 6	9	- 4	6	- 9	Ö	- 0		37	14	23	1.64	1.87	553	岩 手
36 城	6	1	2	. 5	10	- 4	9	2	7.	12	14	9	0	12	93	37	56	1.51	2.43	3,575	宮 城
秋 田	0	0	0	0	- 0	- 0		- 0	. 0	0	0	0	- 0	0	- 0	0	0	-	0.00	269	秋 田
山 形	4	0		- 1	2	- 0			. 1	2					10			0.43	0.28	537	山 形
福島	- 6	11	13	9		- 6			12					-		54		0.89	2.60	1,890	福 縣
茭 城	33	47		19					39	22			14			199		1.01	7.03	5,616	芝 城
斯木	20	9		16	1000	9		9	-15	7	16		0	- 11	150			0.81	3.46	4,049	括 木
# F5	29	22	13	18			14	28	14	16	9		6	21	254			0.73	5.51	4,403	群 馬
埼 五	169 145	172	124	164		94 136		130	210 150	141	121		101	105	1,860	968 876		0.92	12.14	28,892	14 玉
# R	491	127 434		369	and the second second	266		130 378	445	353	123 327	163 272	99 178	275	4,816			1.03	16.00	110,183	東京
神奈川	176	178	154	105		71	133	115	142	129	131		96	97	1,735	925		0.88	8.81	44,278	神奈川
M 18	7	14		10		3		8	142	4			0	- 0	76			0.65	1.35	1.045	新海
富山	1	2	1	0		4		0	2	- 1	- 4		1	5	22	12		0.83	0.96	909	富山
6 III	16	25	15	16			21	14	15	17	19		- 6	14	231	134		0.72	8.52	1,814	石 川
20 pt	0	0		2		0		4	2	5	0		0	- 0	14		11	3.67	1.43	542	211 20
山雪	0	1	7	1	1	1	0		2	1	0	0	1		19			0.73	0.99	942	山 舞
5 B	. 5	0	0	.0	0	2		0	- 3	- 2	- 4	. 0	. 0	0	18		9	1.00	0.44	2,359	E 25
映 車	28	15	17	13	23	13	26	12	13	11	3	11	9	12	206	135	71	0.53	3.57	4,586	岐阜
NF 165	10	15	8	15	23	10	15	32	23	36	22	18	12	31	270	96	174	1,81	4.77	5,051	19 10
景知	114	80	53	59	77	42	63	81	51	51	46	33	30	51	831	488	343	0.70	4.54	25,679	委 知
= B	10	8	9	9	10	. 4	15	12	20	14	-11	11	- 4	6	143	65		1.20	4.38	2,486	= 0
遊 買	9	14		12		. 9			- 5	- 8				13	150			1.11	5,59	2,419	遊 質
班 都	27	21	27	23					18	17					234			0.65	3.56	9,038	京 博
大 阪	127	141	89	142				133	89	91	94		62	100	1,393	764		0.82	7.14	46,804	大 版
A II	93	53		56				74	46	31	42		14	24	614	356		0.72	4.72	17,864	兵 推
章 良	16	- 5		10				15	13	13			3		119	63		0.89	4.21	3,276	景良
和歌山	5	11	11	3		4		1	2	- 2	1		0	1	47	40		0.18	0.76	1,163	和歌山
扇 取	0	0		0		. 0			- 0	0	0		0.		4	0	1	1.00	0.18	209	品 取
8 概	0 7	2 6		- 0		0 4			1		0	9	4	- 1	57		18	1.00	0.30	283	路 棚
広 島	6	9		- 8	10		15		- 2	1	2	3	- 4	- 4	99			0.48	100000000	5,012	広 島
ш	15	6		3	10	2		3	- 2	0	3	3	9	- 4	47	38		0.48	0.66	1,371	шО
@ B	21	1	4	1	2	4		5	- 5	2	1	0	0		50			0.35	1.79	447	排 服
5 III	2	7		1	4	2			3	1	6	_	2	2	40			1.00	2.09	744	0 111
2 16	3	, O		0		0			3	12		6	2	- 3	35			4.83	2.17	1,060	型 焼
高知	0	4		1	2	1	5	0	. 2	0	ő		. 0		20			0.11	0.29	884	A 10
20 10	103	110		64	69	46			101	60			26	45	927	527		0.76	7.84	17,900	40 10
佐 間	6	1	1	- 1		0			0	1	8		5	11	42			3.67	4.05	1,029	佐 館
長 崎	7	4		3		0		2	2	3	- 4	8	0	- 3	39		-	1.29	1.66	1,608	長 崎
個 本	4	6		3	4	4		. 7	4	3	5	0	0	1	51	31		0.65	1.14	3,438	器 本
大 分	. 5	7		10	1	1			5	- 4	3	2	1	. 2	51	30		0.70	1.85	1,288	大 纷
2 4	15	5	0	13		3	2	1	2	3	2	1	- 0	1	56			0.22	0.93	1,943	2 4
農 児 窟	-10	- 4	16	11		2	12	1	3	1	1	1	2	∴ 7	79	63	16	0.25	1.00	1,754	推咒品
沖 縄	27	.16	16	11	19	5	13	21	18	18	13	7.	10	17	211	107	104	0.97	7.16	8,124	39 H
その物では	0	0 Tは、報告日知		. 0	- 0	-0	. 0	0	0	0	- 0	0	0		0	0	0		0.00	149	₹Ø# ma

^{※1} 過去分の報告があった頃については、報告日常に過去に遭って計上した

物域室が145 大きく 選近1選 開台計が1以上 の都進行用数	直近1週間の新規 開刊書数ゼロの都 最刊業数
11	1

^{※2} その他は、長崎県のケルーズ指における関性者数

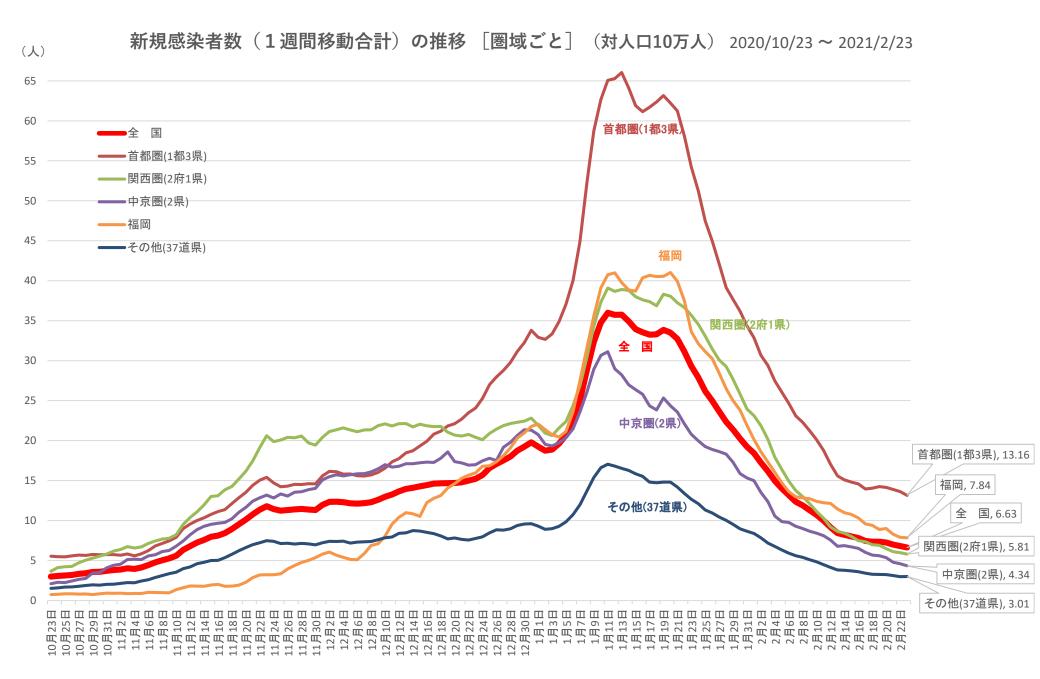
^{※3} 人口10万対の人数は、名和元年10月1日現在の都通俗無明推計人口 (総務後) により提出している

^{※ 4} 各都處的県における報告目別は、次のとおり色分けをしている

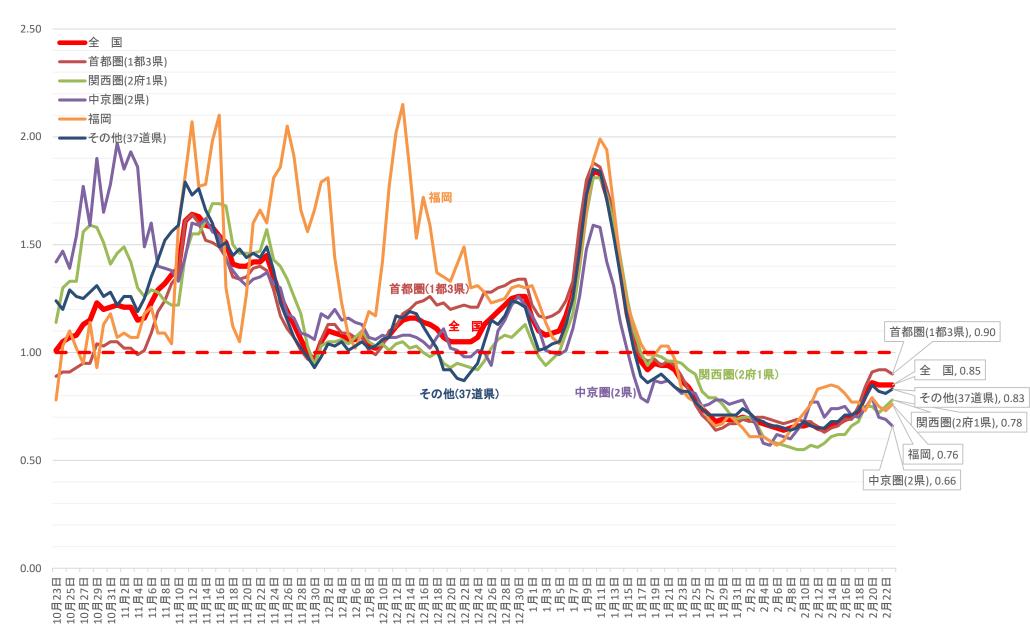
¹⁰⁰以上: 赤. 58~99: 標, 10~49: 関

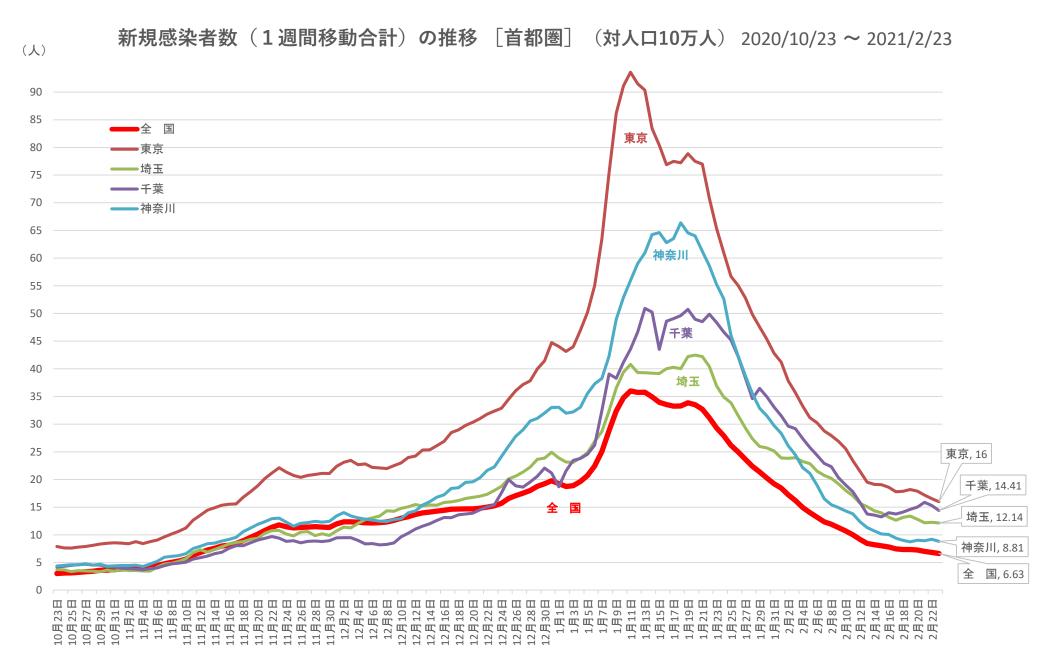
^{※5} 二重下線は、各部進作期における組出原多軒規模性指数(報告目別)

^{※6} 直近1週間会計(人口10万封)は、次がとおりを分けしている 25以上: 赤、15~25: 槽、5~15: 貫

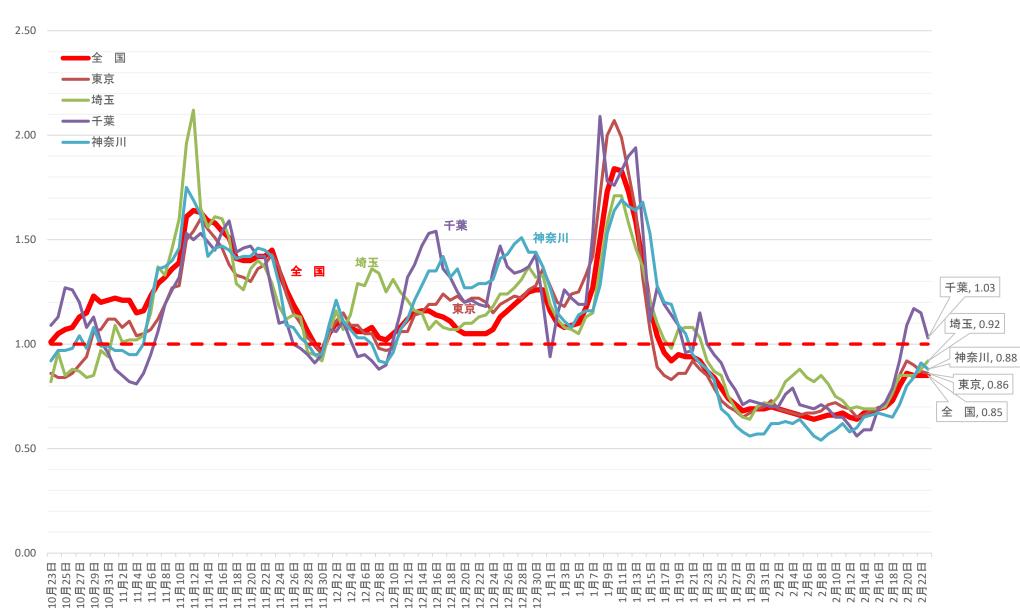


新規感染者数(1週間移動合計)の1週間前との増減比 [圏域ごと] 2020/10/23 ~ 2021/2/23

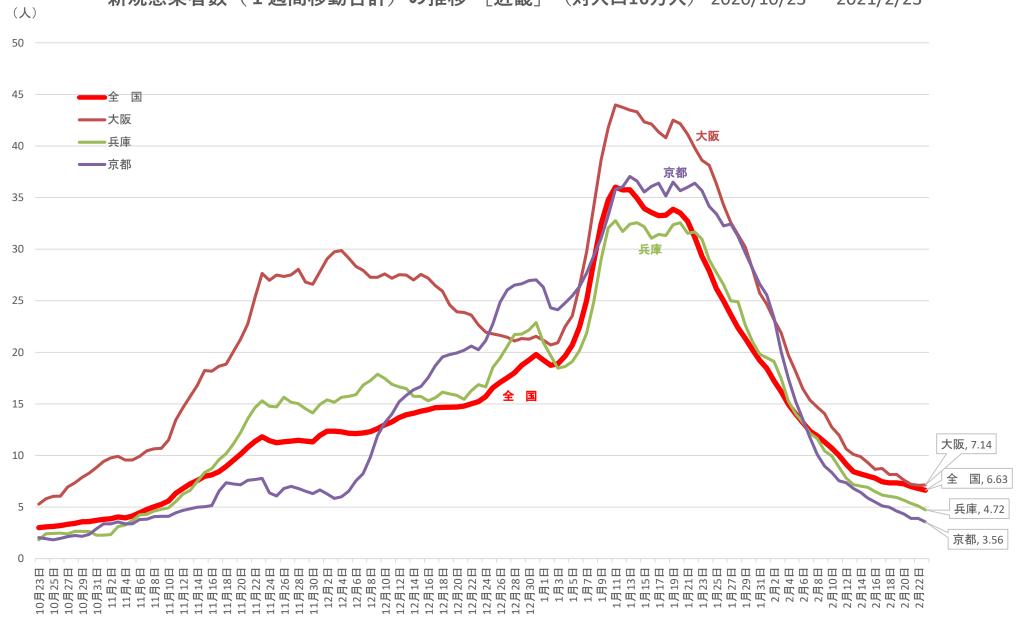




新規感染者数(1週間移動合計)の1週間前との増減比[首都圏] 2020/10/23 ~ 2021/2/23

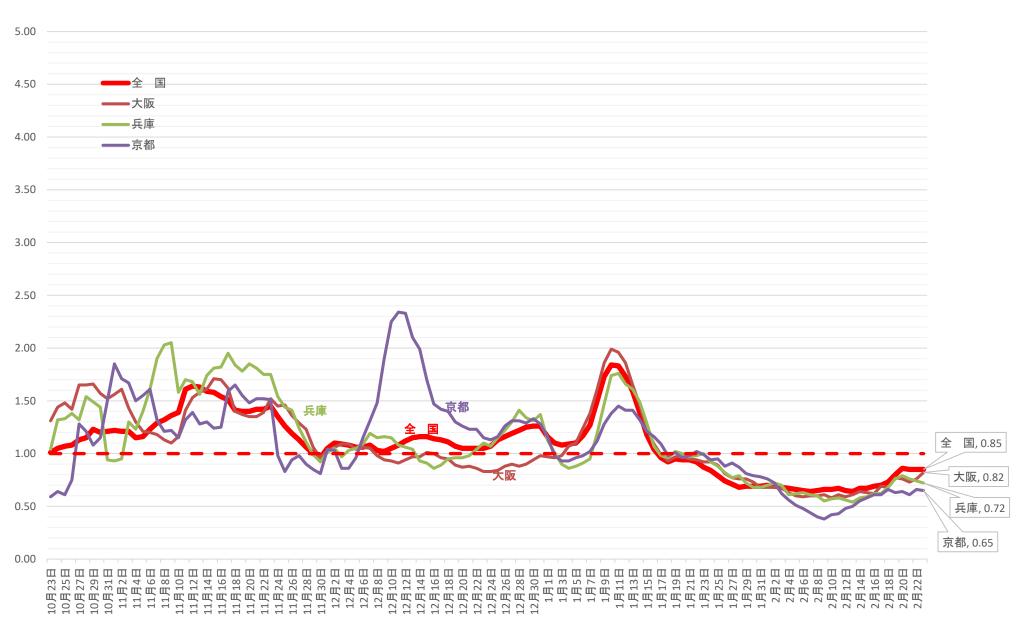


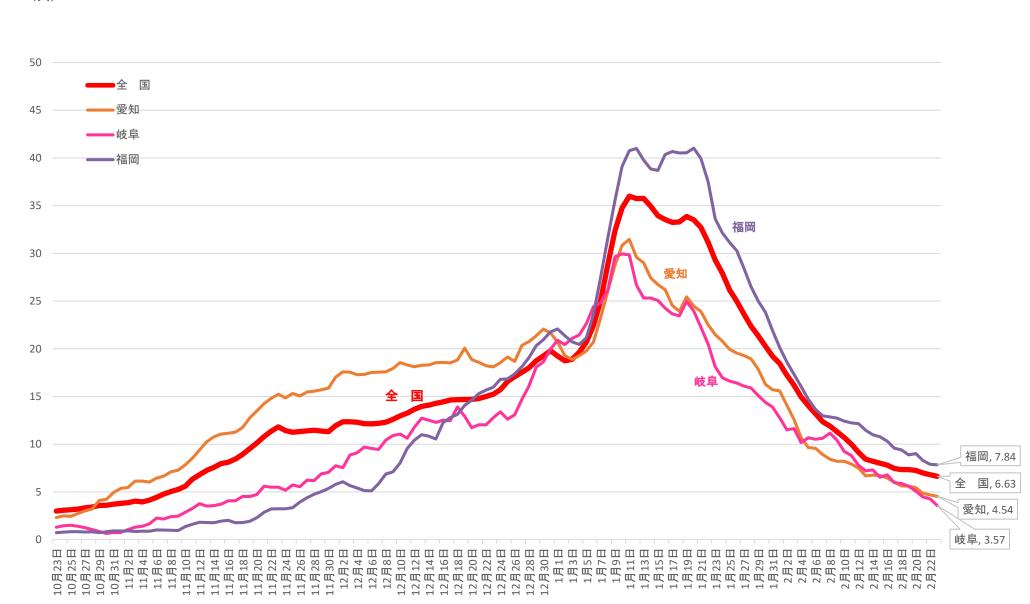
新規感染者数 (1週間移動合計) の推移 [近畿] (対人口10万人) 2020/10/23 ~ 2021/2/23



[※] 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している ※緊急事態措置区域の各府県を表示している

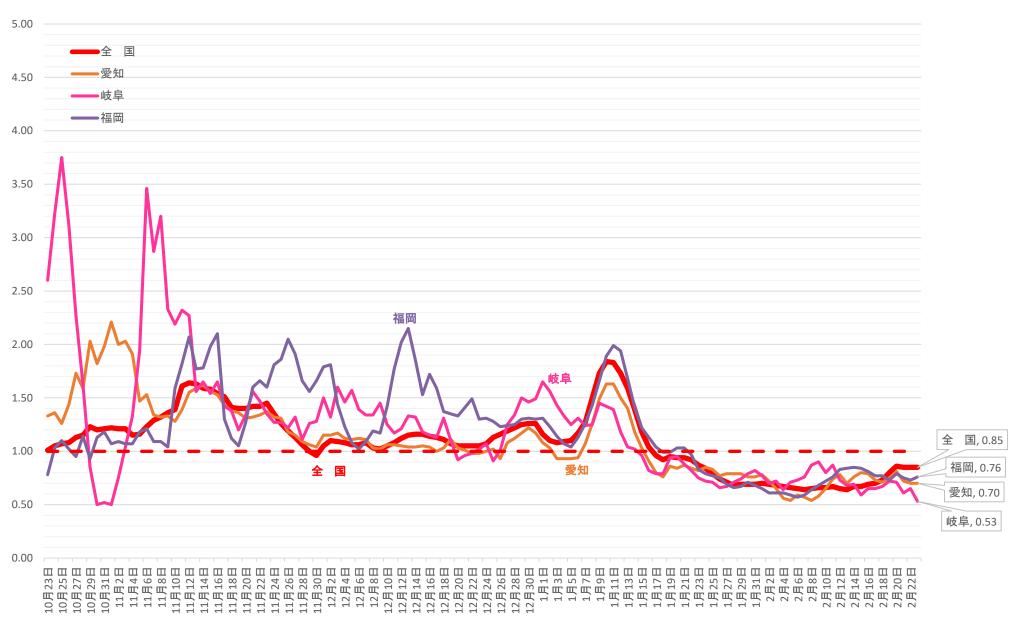
新規感染者数(1週間移動合計)の1週間前との増減比 [近畿] 2020/10/23 ~ 2021/2/23

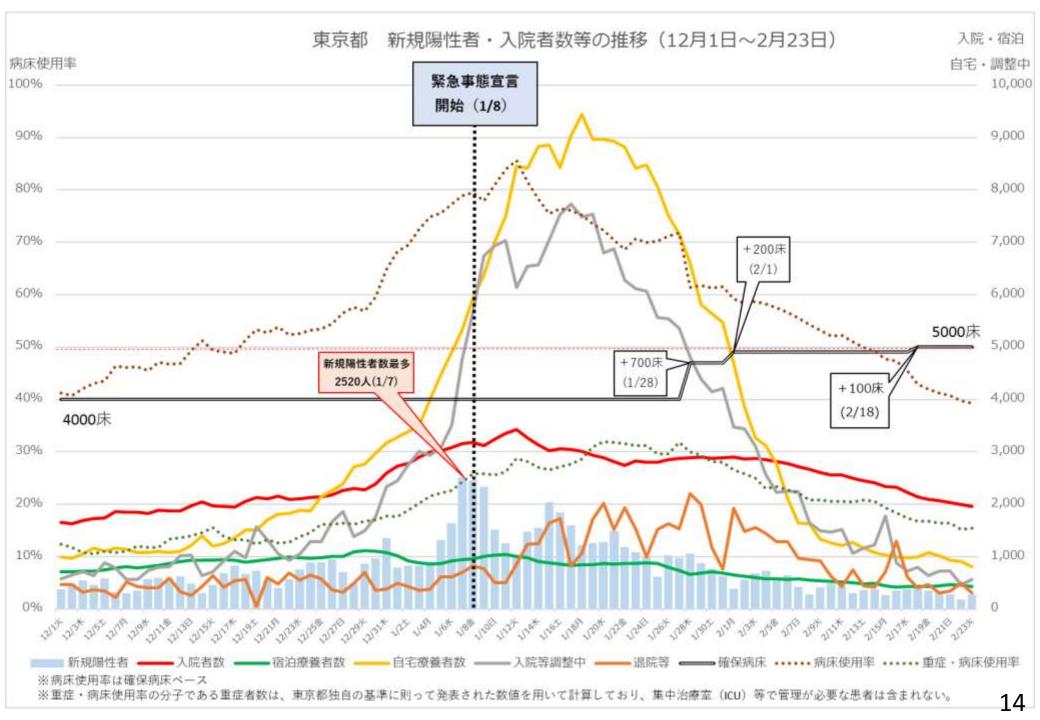




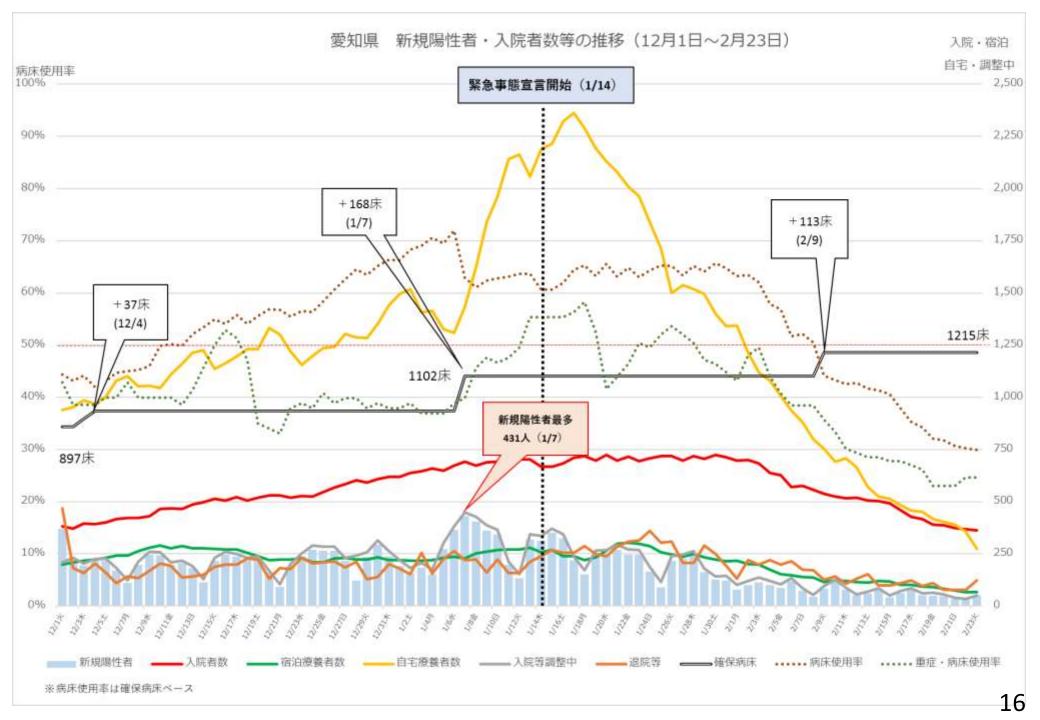
[※] 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している ※緊急事態措置区域の各県を表示している

新規感染者数(1週間移動合計)の1週間前との増減比[その他] 2020/10/23 ~ 2021/2/23

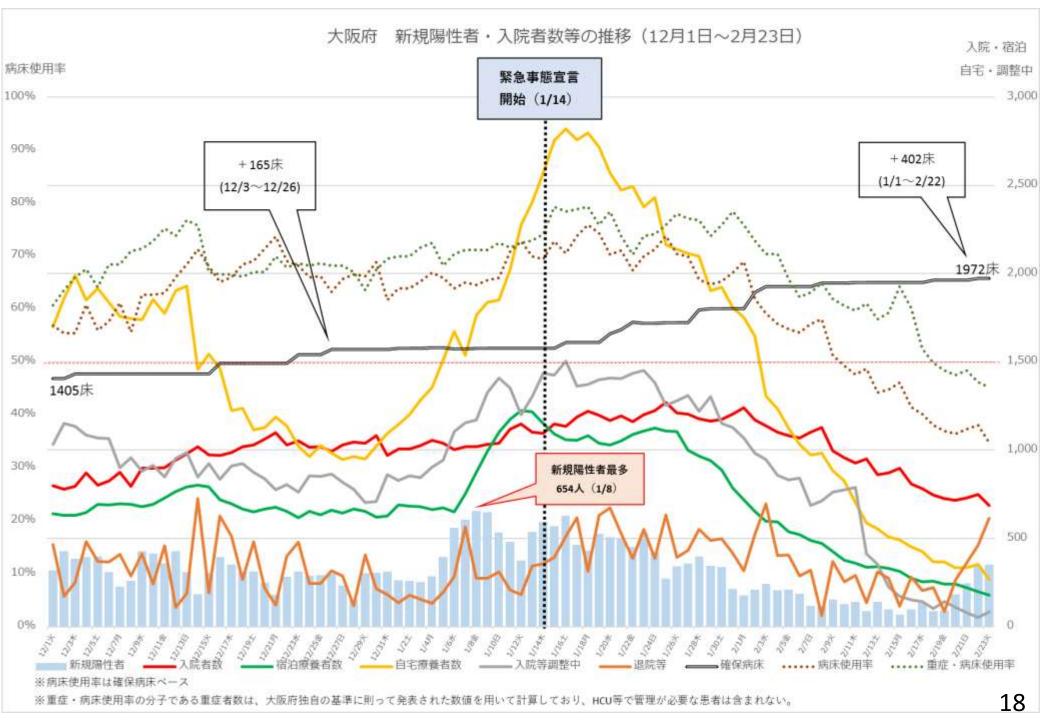




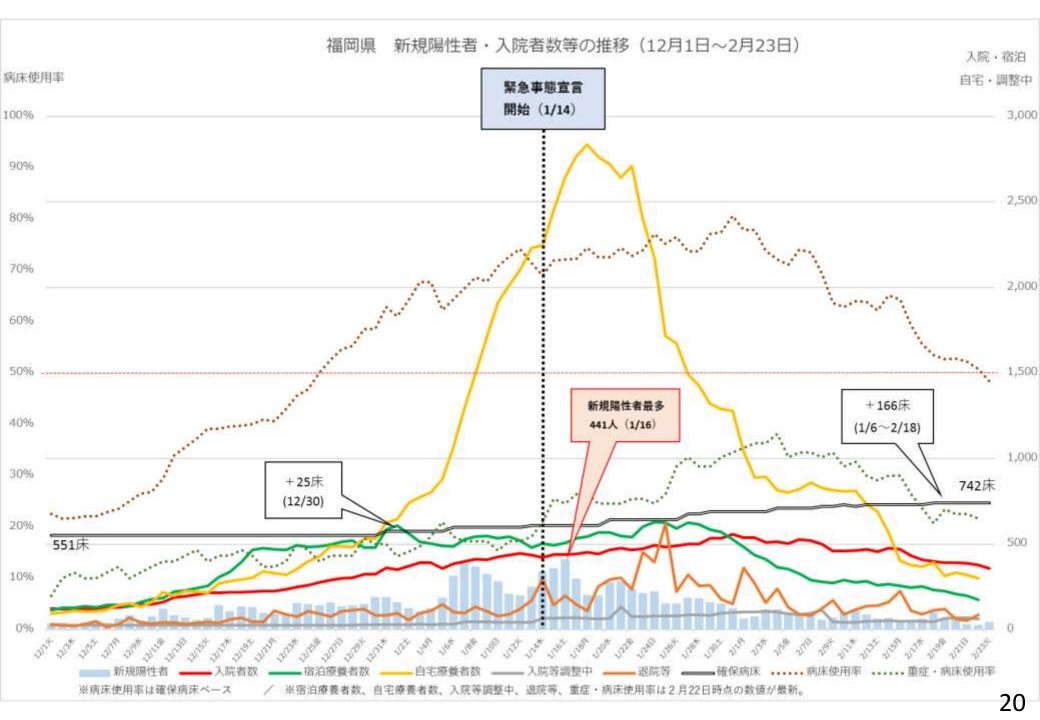














直近の医療提供体制

(※入院患者・重症者の使用率は2月23日時点(京都・兵庫の入院患者・重症者、福岡の重症者は2月22日時点、東京の重症者は2月17日時点)、宿泊施設の使用率は2月17日時点の数値)

	入院患者の 病床使用率(※1)	うち重症者の 病床使用率(※1)	宿泊施設の 使用率(※1)		入院患者の 病床使用率(※1)	うち重症者の 病床使用率(※1)	宿泊施設の 使用率(※1)	
埼玉	54.9%`\(\(\)(\(\)(\)2) (741/1349)	25.2%\(\infty(\text{\te}\text{\texi}\text{\text{\text{\texi}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\texi{\text{\texi{\texi\texi{\texi{\texi}\texi{\texi}\text{\texit{\texi{\texi{\texi{\texi{\texi{\texi}\texi{	17.4% (250/1436)	京都	29.8%→ (124/416)	17.4% (15/86)	1.9% (16/826)	
千葉	50.5% (646/1278)	22.6%\\((21/93)	20.4% (197/968)	大阪	34.7%\\((685/1972)	38.5%`\()(%4) (157/408)	11.4% (275/2416)	
東京	39.3%√ (1963/5000)	86.2%→(※3) (431/500)	12.9% (425/3290)	r.c.	39.8%↘	42.2%	8.5%	
神奈川	33.2% [√] (517/1555)	19.5%.∕ (37/190)	8.6% (135/1573)	兵庫	(334/839)	(49/116)	(96/1130)	
岐阜	22.5%\\((156/694)	15.3%→ (9/59)	6.5% (39/603)	福岡	48.4% (359/742)	21.6% (24/111)	17.7% (246/1387)	
愛知	30.0% (364/1215)	24.6%\\(31/126)	7.8% (102/1300)	沖縄	38.5%∖ (182/473)	32.1%∖ (17/53)	8.6% (38/440)	

最終フェーズにおける確保病床・確保居室に占める入院又は療養を必要とする者の割合病床使用率の横の矢印は、2月17日時点の都道府県公表の数値と比較して上昇していれば/、低下していれば/を記載東京都の重症者数431(2月17日時点)は国本準による集計値のため、確保病床数500と単純比較できない。 東京都の基準によれば、2月23日時点の重症病症使用率は23.3%(77人/330床)

^{※4} 大阪府の重症者数157は国基準による集計値。大阪府の基準によれば、重症病床使用率は45.2%(100人/221床)。